

コシヒカリ生育速報 第3号

令和8年7月1日
魚沼農業普及指導センター
電話：025-792-1309

穂肥施用に向け、中干しは出穂期の1か月前までに終了！

【6月30日生育状況】（管内10か所平均、平均田植日5/19）

草丈(cm)		茎数(本/m ²)		葉数(葉)		葉色(SPAD)	
本年	指標値比	本年	指標値比	本年	指標値差	本年	指標値差
50	105%	534	111%	10.0	+0.3	37.8	-1.2

○ 【草丈：やや長い 茎数：多い 葉数：並み 葉色：やや薄い】

○ 1か月予報（6/25新潟地方気象台発表）では、向こう1か月間の気温は高い確率が50%、また、6/29の早期天候情報では7月5日～13日にかけてかなりの高温が予想されている。

【今後の管理のポイント】

1 中干しは出穂期の1か月前までに終了、水管理で葉色を維持！

- 中干しの程度は小ヒビが入る程度をめやすとし、出穂期の1か月前までに終了する。
- 田面を乾かし過ぎると、根を傷め品質低下を招きやすいので注意する。
- 茎数が多いため、今後急激に葉色が低下する懸念がある。
葉色のさめが早い場合は、穂肥までの間は、水管理により葉色を維持する。

2 出穂期予想と穂肥時期のめやす（7月1日現在）

- 5/20植えのコシヒカリの出穂期は、平年より1日程度早まる見込み。（平年8/4出穂）
田植え時期や生育状況、今後の気象により出穂期は異なるので、必ず幼穂長を確認し、出穂前日数を判断する。田植えが5日遅くなると出穂期は2日程度、後にずれる。

品種名	田植日	幼穂形成期	出穂期予想	穂肥時期のめやす（カッコ内は出穂前日数）	
				1回目	2回目
コシヒカリ	5/20	7/10頃	8/3頃	7/16～19（18～15日前）	7/24（10日前）

※ 幼穂長と出穂前日数のめやす：0.1cm→24日前、0.2～0.4cm→20日前、0.5～1.0cm→18日前、4～6cm→12日前、8～11cm→10日前

- 早生はまもなく幼穂形成期を迎える。収量確保のため1回目穂肥を遅れずに施用する。

3 カメムシ斑点米対策の徹底

- 6月25日の魚沼市病害虫予察でも、一部で斑点米カメムシ類の発生が見られた。
畦畔・農道の除草は雑草が結実しない間隔で行う。併せて、本田除草を徹底する
- 刈った草は用水や河川に流さないように注意する。

農作業時の熱中症に注意しましょう。こまめな水分・塩分の補給や休憩が大切です。

次回発行
7月9日